

出雲市民病院・第18回TQM発表大会を開催しました!



3月16日(第18回目となる)TQM発表大会を開催しました。『患者視点に立ち、医療サービスを見直そう!』をテーマに掲げ、10サークルが活動を行いました。どのサークル活動もクオリティが高く、洗練されており、高橋副院長(当時)から「コロナの制限が解除となり、新しい日常にどう対応し、どう自分たちを変えていくかを試されているような一年だったと思います。変化に対応する原動力となり、新しい視点で新しい取り組みを行っているサークルが多かったのが印象的でした」と感想を頂きました。一人ひとりから、この病院をより良くしていこうという熱意が伝わり、素晴らしい発表会となりました。

★★★最優秀賞★★★ 栄養課・栄養課QCサークル

「ミキサー食のトロミ濃度を統一しよう」

【講評/感想】入院患者さんから当院の入院食は美味しいと言っているが、さらに美味しく食べてもらいたいと言う気持ちが伝わった。ミキサー食は誤嚥性肺炎に直結した食事内容となるので、多職種を巻き込み食事の質をあげたいという強い思いを感じることができた。

★★優秀賞★★ 透析室・Dialysis

「透析患者に、私たちができること」

【講評/感想】医療者は知識があるが、患者さんはどうか? また異動してきたスタッフは? このような疑問から「透析通信」の発行は、患者さんの理解度を確認し、より一層患者さんに寄り添った取組みであるとともに、スタッフ全体のモチベーションや知識向上に繋がっている素晴らしい活動だった。

★★院長賞★★ 5階病棟・まごころ届け隊

「安心して下さい、快適ですよ!」

【講評/感想】コロナ禍で患者家族面会制限が解除となり、接遇が全国的な問題になっている。その中で、気づきとしてこのテーマを選んだこと、また職責やリーダーが中心になって行った事が素晴らしい。今後も是非継続してほしい。

※TQM⇒(総合的品質管理)医療の質を向上させる活動のこと。

新入職員を迎えて研修会を行いました

※桜の下で集合写真を撮りました。

(4/1~4/4)



おあずめの一品

ごぼう入り味噌そぼろ

春に旬を迎えるごぼうは新ごぼうと呼ばれます。他の時期に採れるごぼうよりも柔らかいという特徴があります。食物繊維がたっぷり摂れ、作り置きにもピッタリです。

- 材料●
 - ・ごぼう…1本(150g)
 - ・鶏ひき肉 ……200g
 - ・ごま油…小さじ2
 - ・刻みねぎ…適量
 - ★酒…大さじ1
 - ★濃口しょうゆ…大さじ1
 - ★味噌…大さじ1
 - ★砂糖…大さじ1
 - ★生姜チューブ…小さじ1
- 作り方●
 - ①ごぼうは洗って、皮をこそげ落とす。(気になる方は皮をむかれても大丈夫です)
 - ②2cm幅の半月切りか輪切りにして水にさらす。
 - ③ごま油を中火で熱し、水気をよく拭き取ったごぼうと鶏ひき肉を入れる。鶏ひき肉に火が通るまで炒める。
 - ④火を止めて(★)を加えからめる。再び中火で熱し炒める。
 - ⑤器に盛り、刻みねぎを散らして出来上がりです。

生活習慣病の診療費が変動します

~2024年度診療報酬改定 シリーズ Vol.1~

6月から医療機関の医療費単価となる診療報酬が改定されます。全体としては医療機関にとっては連続マイナス改定であり、経営悪化や今後の診療にも影響を与えるものになっています。今回よりシリーズで皆さんに係る点をご紹介します。(出雲市民病院医事課長 井上)

「特定疾患療養管理料」から「生活習慣病管理料」への移行

改定により、外来診療での「特定疾患療養管理料」の対象疾患から脂質異常症、高血圧、糖尿病の3疾患が除外されました。その代替えとして前述した3疾患を主病とする総合的な治療管理を目的とした「生活習慣病管理料(Ⅱ)」が新設されました。

「生活習慣病管理料」では患者と医師とが協同して、治療計画を画面にて策定し、治療計画に基づき生活習慣に関する総合的な治療管理を行った場合に算定されます。但し手続きが複雑になり、そのため診療に時間を要したり、窓口自己負担が変動する場合があります。

【出雲市民病院での算定イメージ】

診療報酬項目	~令和6年5月	令和6年6月~
再診料	73点	75点
外来管理加算	52点	算定不可
特定疾患療養管理料	87点	算定不可
生活習慣病管理料(Ⅱ)	-	333点
処方薬料	68点	60点
特定疾患処方管理加算2	66点	算定不可
合計点数	346点	468点(+122点)
患者負担(1割)	350円	470円(+120円)
患者負担(2割)	690円	940円(+250円)
患者負担(3割)	1,040円	1,400円(+360円)

大曲診療所・新所長のご挨拶

4月から前任の藤原悠子先生より大曲診療所の所長を引き継ぎました能美雅之と申します。2018年4月に大曲診療所に着任して以来、外来や訪問診療を行ってまいりました。

地域の皆さまにはこれまでさまざまな面で診療所を支えていただきまして、大変有り難うございます。これからも引き続き地域の皆さまの健康に寄与できるよう、スタッフ一同努力してまいります。まだまだ未熟な所長ですが、何卒よろしく願いいたします。

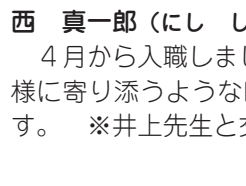


能美 雅之 所長

新任医師のご紹介 ~出雲市民病院~



末光 浩也(すえみつ こうや) 医師(外科)
4月から出雲市民病院に赴任しました。専門は、消化器外科、乳腺外科など一般外科ですが、主に病棟にて診療を行います。皆さまのお役に立てるよう頑張りますので、よろしくお願いします。



西 真一郎(にし しんいちろう) 医師(整形外科)
4月から入職しました西 真一郎と申します。患者様に寄り添うような医療を提供できるよう頑張ります。 ※井上先生と交代で着任された先生です。



益本 貴人(ますもと たかと) 医師(内科)
4月1日より内科勤務させていただくこととなった益本 貴人と申します。昨年度までは京都の病院で勤務させていただいておりましたが、御縁があり拠点を出雲に移すこととなりました。天気の良い日は海も眺めることができ、景色を堪能しています。子どもたちもいろいろな公園で走り回って楽しそうにしている、良い土地に移ることができたなど実感しております。不慣れな部分も多々あるかと思いますが、御指導のほどよろしくお願い致します。

第5回学VIVA(まなびバ)~桜の下でピクニック~



4月6日(土)に第5回「学VIVA」が出雲医療生協で開催されました。「学VIVA」とは、「子どもたちの居場所づくりと学習支援」を目的とした出雲医療生協とフリースクール、医学生さんが協力して運営する企画です。学習支援だけでなく、季節ごとの体験行事、コミュニケーションの取り方なども学べることが出来ます。しっかり勉強をした後で、今回は桜の時期の開催だったので、調理スタッフが作成したなり寿司やおかずをお弁当箱に自分ですてめて、敷地内の桜の木の下にピクニックに行きました。好天にも恵まれ、それぞれの個性が出たお弁当をみんなで楽しめました。初参加の子どもからは「楽しかった。また夏休みにも参加したい。」と、とても好評でした。※次回は8月3日(土)の開催予定です。

朝山支部 「ピロピロ★子ども元気教室」で初の「健口くん活用!!」

3月27日(木)朝山児童クラブの小学1~5年生の15名を対象に開催されました。指導者として朝山支部から3名の組合員さんが参加しました。ピロピロができない子どももいましたが、組合員さんの手助けで無事吹き出しが出来、「ボール送りゲーム」と「輪ゴム渡しゲーム」で遊びました。今回は遊びだけでなく、口腔機能を数値で確認する「健口くん」を用いて口の状態のチェックも行いました。数値の結果は「高齢者レベルまたはそれ以下」となって、口腔機能の低下が著しいことが判明しました。そのため引率の先生とも、子どもの嚥下機能について相談しました。これを機会に家庭でもピロピロを使ってトレーニングをしておくと、保護者の方にもピロピロの有効性や口腔機能低下の問題の資料もお渡ししました。

多伎地区社協主催 「健康寿命をのばすだけじゃないお口のはなし」



兼ねてより「是非とも学習会をお願いしたい」と申し出て下さっていた多伎地区で、3月21日(木)に多伎コミュニティセンター大ホールで、「健康寿命をのばすだけじゃない お口のはなし」を講話してきました。最近「食品をのどに詰まらせ窒息死した」というニュースがあったことから、参加者29名が自分事として話を聞いていただきました。また「高齢者だけが飲み込みで問題を抱えている訳ではない。子どもたちも正しく口を鍛えていくことが大事だ。」ということで、「うちの孫が食事に長く時間がかかっている」「麺類ばかりを好んで食べている」など家族の心配もされておられ、ご家族へのピロピロも購入して帰られました。学習会後には「是非うちのサロンに来てほしい!」と学習会の予約もいただきました。(まちづくりサポート課 小村)



新入職員と地域組合員とで「まちなか清掃」に取り組みました!

本年度の新入職員と地域組合員と共同して「まちなか清掃」が4月4日(木)に取り組みされました。当日は雨が降る中での取り組みとなりました。新入職員27名と組合員9名の合計36名が、二手に分かれて駅周辺のゴミ拾い清掃活動を行いました。これは新入職員がSDGsを実践的に学ぶ機会とした企画で、昨年に続いて取り組みます。清掃活動の後では、出雲市民会館で、組合員の方とグループに分かれて交流会を行いました。

長浜支部 「配達世話人をたくさん増やすことができました!」



3月18日(月)高見公会堂にて、長浜支部配達世話人慰労会が開催されました。今年度の長浜支部は、「郵送件数を減らし手配りを増やす」を目標とし、結果、郵送を100件減らし、配達世話人を17名増やすことができました。新規の配達世話人さんも今回の慰労会に参加されました。企画内容として小澤常務理事の医療生協についての話、理学療法士の妹尾さんによるセラバンドを使った体操、交流会として運営委員さんの手づくりのおはぎ、コーヒーをみんなで楽しみ、お弁当を渡して終了しました。

今市支部 「清嵐荘」にて会食がひらかれました



3月15日(金)今市支部レクリエーションとして、清嵐荘で食事会が行われました。13名の参加者で「楽しみにしていた!」と話される方が多かったです。中には「妻が亡くなり、車に乗ることもやめてしまったので、ますます出掛けることも少なくなった。出かけるときは妻が服装を整えてくれたのに、今は自分でしなければならぬ。とてもさみしくなったが、今日のような出かける機会が唯一の楽しみだ!」と、生協の目標とする「だれ一人取り残さないまちづくり」を実現できた企画ともなりました。

第53回生協グラウンドゴルフ大会の結果報告

3月13日(水)出雲ドームを会場に、第53回生協グラウンドゴルフ大会が開催されました。今回は360名が参加され、ダイヤモンド賞を獲得された方が入賞されました。



- 優勝 大場 頼雄さん(神門) 37打
*ダイヤモンド賞
- 準優勝 金山 陽子さん(川跡) 42打
- 第三位 高見 孝志さん(神門) 42打

写真: 左から 金山さん、大場さん、高見さん